

染色整理業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者 規模
2017	1	10～11	連続樹脂加工装置のボールパッター装置内で、樹脂調液作業中に仕上生地がパッター通過時に中央部よりずれた為、修正を行った時、回転中のパッターロールに右手が挟まり、引き抜いた際に右手中指と薬指の指先を裂傷を負った。	56	163	7	10～29
2017	1	8～9	工場内のタオル乾燥仕上場に於いて、タオル乾燥機の稼働中のチェーンに油をさそうとして、誤って右手人差し指を挟まれ負傷した。	35	169	7	50～99
2017	1	14～15	サイジング機の前側で、プレスローラーを取り替える作業中、プレスローラーを持ち上げて移動しようとしてバランスを崩し、持っていたプレスローラーと共に倒れて、左手首付近を骨折した。	54	612	2	100～299
2017	1	10～11	自社ワインダー場にて、糸巻き作業中、誤って左手が糸巻きドラムに巻き込まれ、人差し指が挟まれ負傷した。	63	169	7	50～99
2017	2	11～12	面ファスナー工場内（マジクロス）で、カット機を使用してファスナーを裁断中、裁断後の製品がカット刃付近に（出口）に溜まったため、その箇所をよく見ずに、手で取ろうとして、左手人差し指を負傷した。 ※機械休止せず、行った。	34	169	8	50～99
			状況として産業用袋製造工場内で商品下部のセット作業（商品の下部排出口（直径40cm、高さ40cm）円筒形の部分を高さ約20cm内側に				10

2017	2	17~18	折り込む)において、当該円筒形部分高さ40cmを約20cmに内側に折り込む時、左右両手の指先で排出口縁を掴む際に左手に持っていた鉋で右環指と右小指を突き、切ってしまった。原因は左手にハサミを持っていたこと。	63	364	8	~ 29
2017	3	15~16	KDライン・ミキシングロールからウォーミングロールへコンパウンド搬送するコンベアーを使用する際、切り出しナイフを上下調整する取っ手付きの重りをセットしたが、しっかりはまっていなかったため重りが左足の上に落下し、左小指を骨折した。	31	521	4	100 ~ 299
2017	3	20~21	プレウエット機で精錬作業中、処理槽内で加工布が構内のドラムに巻き付き、機械が停止したため直そうと、本来は排水をするところ排水せずに処理槽内に入り、ドラムの上に乗って作業をしたが、足を滑らせて槽内(95℃)の液の中に右足が入ってしまった。その後、足を簡単に水で洗って作業をしていたが、翌日になり熱湯で悪化した。	57	169	11	50 ~ 99
2017	3	15~16	厚手手袋を着用し雑巾にてRBロールの水拭き掃除を行っていた際、雑巾が巻き込まれたのを取ろうとし、駆動ロールとRBロールに両腕が肘手前まで巻き込まれた。	29	163	7	100 ~ 299
2017	3	10~11	チーズ染色現場にて染色作業中、最後の作業行程中に釜を開けた時に熱湯をかぶり、火傷を負った。	32	341	11	10 ~ 29
2017	3	13~14	染料溶解作業を行う際、袋入りの苛性ソーダをタンクに入れる時、右手が滑り苛性ソーダが右手の甲にかかった。作業手順では専用の手袋着用が義務付けられているが、手袋をつけないで作業したため負傷してしまった。	24	519	12	50 ~ 99
2017	4	11~ 12	染色工場内で糸の入った段ボール(10kg位)を脇に寄せている時、段ボールの箱を降ろす時に少し上半身を捻ったまま作業をして腰を痛めた。	25	921	19	30 ~ 49
			1号ヒートセンター乾燥機出口にて乾燥機から出て来た生地にシワが				

2017	4	17~ 18	発生しているのに気づき、そのシワを伸ばそうと2本縦に並んでいる引き出しロール（直径15cm、ロールのすき間4cm）の近くで、左手で引っ張って直していたところ、あやまって左手がロールに巻き込み、肘まで入って抜けなくなった状態で、自分で無理やり引き抜いた時に左手の手首等を脱臼骨折してしまった。	26	163	7	50 ~ 99
2017	4	9~ 10	作業現場において、高圧釜の冷却作業を終えたつもりで開閉作業を行おうとし、圧力を抜いたつもりでいたが中の溶液（湯）が吹き出し、左脚全体、脚裏、右脚、ひざ、脚首、甲に火傷を負った。	58	529	11	10 ~ 29
2017	5	13~ 14	染色後のワタを洗い乾燥する工程で、仕上に使用する油剤を運搬中、油剤容器が通路にある踏み台に当たり傾いた。体勢も前のめりになり、左足が突っ張ってアキレス腱を切った。	39	379	19	50 ~ 99
2017	6	7~8	準備倉庫内広場にて部署の朝礼をしていたところ、突然後ろ側に倒れ、台車に接触した。そのまま座り込み、その後、横に倒れて額を地面に打った。	24	921	90	100 ~ 299
2017	6	14~ 15	当社工場中央部に設置された脱水機を用いて、カセ糸の脱水作業に従事していた。脱水を終えたカセ糸を脱水機横のカセ糸置場に取り出していた際、脱水機下の排水溝の蓋の隙間に長靴を履いた右足先が嵌まり、慌てて抜こうとしたところ右足が長靴から少し脱げ、バランスを崩した体勢で右足に体重がかかり、転倒した。その際、右膝を捻り受傷した。	30	416	2	10 ~ 29
2017	9	8~9	弊社複合材事業部、生産工場にて炭素繊維（プリプレグシート）を製造する為、作業で使用する設備に材料として使用するフィルムを2本のロールの間に通して巻き返す作業を行っていたところ、ロールの間に誤って左手を挟んでしまい、抜けなくなった。近くにいた同僚が緊急時の対応として非常停止ボタンを押して機械を停止させた が、挟まった左手は抜けず、出血していた。直ちに救急に連絡、同僚達がロールを外す作業を行い、何とか左手を抜くことが出来た が、皮膚がめくれており、到着した救急隊員の方々が応急処置を	36	163	7	100 ~ 299

			行った後、病院へ搬送、救急手術を受けた。設備の使用方法及び作業手順については指導教育を行っていたが、その内容とは異なる方法で作業を行って、今回の事故につながってしまった。				
2017	9	11~ 12	工場の屋根の雨もり箇所を確認する為、屋根に登り写真撮影している時に、スレート屋根の明かり採り部分を誤って踏んでしまい屋根が抜け落下し、左ひじを強打し骨折した。	45	415	1	10 ~ 29
2017	9	10~ 11	ヒートセッター後部の耳カッター調整中、耳巻きが発生した為、直そうとしたところ右手人差し指をカッターに触れてしまい、切断した。	28	169	8	1~ 9
2017	10	15~ 16	第2ピンテシター機を稼働して作業をしていたところ、ロールにホコリが付着していたため、軍手をはめた左手で除去していたところ、ロールに軍手が巻き込まれ左腕が挟まれた。	60	163	7	100 ~ 299
2017	10	8~9	生地にプリントする準備作業でドクター刃（長さ160cm、幅8cm位）に付着しているゴミ等を取るため、ドクター刃を、布で拭き取る作業をしていたところ、右手が勢いよく滑ってしまって、右手、人さし指を切ってしまった。	38	166	8	30 ~ 49
2017	10	10~ 11	仕事中にトイレに行き、出る時に段差につまずき転倒し右膝をぶつけた。	60	417	2	50 ~ 99
2017	12	11~12	タイコロールを研磨作業中、研磨器具を持ち替えた瞬間に、研磨器具がタイコロールに接触し、両手親指が研磨器具とタイコロールの間に挟まり負傷した。	60	169	7	1~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html